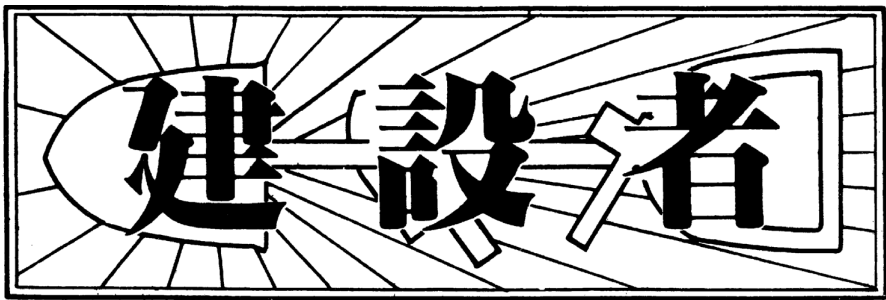


今月の葛飾組織現勢

2022年6月1日	4,323人
加 入	14人
転 入	1人
脱 退	42人
転 出	3人
2022年7月1日現在	4,293人



東京土建一般労働組合
葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
電 話 (5698) 1 2 6 1
FAX (5698) 1 2 6 2
発行人 関 根 伸 正

猛暑の予算要求夏の陣

国保補助の現行水準確保求める

2023年の建設国保補助金確保のための予算要求集会が6月29日(水)、参加者を集めて久しぶりに開催となりました。今年は、コロナによる影響に加えて、ウクライナ情勢などの影響を受けて、資材が高騰。建設業に大きな影響が出て、厳しさが増している中で、予算要求集会となりました。

2023年の建設国保補助金確保のための予算要求集会は、福祉保健局・都市整備局などで交渉を行いました。その交渉を後押しするために、都庁前に都内労働組合が集まり、集会を同時に開催しました。

午後は日比谷

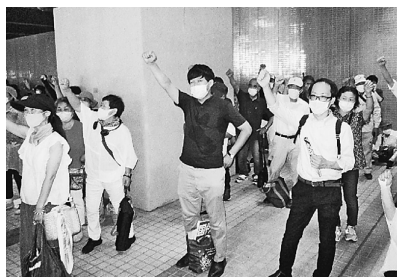
昼からは、国に対しての予算要求のための集会で、全国の建設労働組合の集会に合流。賃金・単価の大幅引き上げ、建設国保の現行補助水準確保、建設産業の担い手確保

午前中は都庁で

当日は、午前中に都に対しての要請行動。建設国保に



猛暑の中での予算要求集会 日比谷野外音楽堂



都庁前で頑張ろう三唱

など、要求の実現をめざして開催。この集会には、全国から47県連組合、1703人が参加しました。
猛暑の中で、日影がない日比谷野外音楽堂での厳しい気温の中での開催となりました。

葛飾支部からは23人が参加しました。

都費補助確保に向け
都議事務所を要請訪問



和泉都議事務所です務員さんに要請書を手渡す阿久津部長

6月24日(金) 毎年土建国保組合への都費補助のため行っている葛飾区から選出の都議会議員への訪問行動を実施しました。この訪問行動は、阿久津社会保険対策部長をはじめ主任書記、担当書記の3人で対応しました。
葛飾区選出の都議は4人。北口つよし都議、和泉なおみ都議、米川大二郎都議、平田みつよし都議のそれぞれの事務所へ要請訪問となりましたが、参議院選挙直前ということもあり、ほとんどの事務所は留守でした。

都費補助確保には、都議の皆さんからの賛同署名は大きな意味を持ちます。その都議のみならず、私たちがみんなができる運動として、8月からの都費補助確保に向けた要請ハガキ行動に取組んでいきます。ご協力をお願いいたします。

組合員全員で取り組む運動

厚労省宛要請ハガキを書くころ



厚労省宛ハガキ

多くの皆さんに6月から取り組んでいただいているハガキ要請行動。厚労省宛は今年まで取り組みです。来年度の建設国保補助金獲得の運動は私たちの建設国保を守るうえでも必要な取り組みです。医療保険一元化阻止と建設国保育成・強化の運動として、建

設国保補助金現行水準確保に向けた取り組みを多くの組合員の力で進めていく必要があります。改めてご協力をお願いいたします。
【ハガキ要請行動】ハガキシート組織人員分を目標に取り組みを進めます。ただし、新型コロナウイルス

- ・感染拡大予防をとりながら、可能な範囲でお願いします。
- ・厚労省宛ハガキ要請 6~7月の取り組み
- ・東京都宛ハガキ要請 8~9月の取り組み
- ・財務省宛ハガキ要請 10~11月の取り組み

寅さん

葛飾区議会では、6月23日に、アスベスト建材製造企業の賠償実行と「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める意見書が、葛飾区議会の全会派一致で採択された。葛飾区としての意見書が国に提出されたことは大きな意義がある。なにより、このアスベスト訴訟の運動を進めるうえで心強い後押しとなった。ご尽力いただいた議員のみならずには感謝申し上げます。

そして、7月10日、参議院選挙の投票票があった。124人の国会議員が選ばれることになったが、当選した議員は、葛飾区議会議員のみならずのように建設業に従事する私たちにしっかりと寄り添った政策を打ち出してくれるのか。

コロナウイルス、ウクライナ情勢に加えて、建設業では物価高への対策、現場での猛暑対策など、取り組まなければならないことは多い。6月は同月の観測史上最高の暑さを記録した。6月27日には、梅雨が明けた。例年よりかなり短く、降水量も少なかった。この夏は猛暑、節電、熱中症対策だけでなく、水不足も心配しなければいけない。私たち東京土建は、労働環境の改善、賃金の引き上げなど多くの要求を掲げて幾多の困難を乗り越えて要求実現してきた。その経験を糧に、これからも私たちの生活を守るために組合運動をすすめていく必要がある。

日比谷集会から銀座へデモ行進

消費税・インボイス中止延期求める

【税金経営対策部・山澤書記】下げる消費税・インボイスは中止・延期だ6.14集会

を6月14日、日比谷野外音楽堂で開催しました。また、集会終了後に銀座東京駅方面にデモ行進を



日比谷野音でプラカードを掲げ訴える参加者

ました。全体の参加者は1021名の参加。その内、葛飾支部の参加者は12名でした。

や、資材高騰・資材不足や生活必需品の高騰によって仲間の生活くらしを生活していくことすら厳しくなりました。そんななか国は、2023年10月にインボイス制度の導入を目論んでいます。「ただでさえ厳しい経営状況のなか、更にインボイス制度が導入により消費税の負担が増えれば仕事をやめるしかない」との仲間の悲痛な声も挙がっていると報告がありました。

【労働対策部担当松沢書記】令和3年5月17日、最高は一人親方等への責任を含む国の違法と大手アスベスト建材製造企業10社の賠償を認める判決を下しました。判決を受け、国は「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」を成立させ、今年の1月から運用が開始されました。

葛飾区議会意見書採択 アスベスト早期解決求める

ただ、屋外作業者を賠償の

対象外としたこと、石綿暴露期間として特定の一定期間を提示し、疾病ごとで従事期間が足りない場合には減額されることといった問題点もあります。また、建材製造企業の責任を認めたにも関わらず、企業の拠出が未だ達成されていません。

この運動を進めるためにも署名の取り組みとあわせて、葛飾区に対しても働きかけを進めてきました。葛飾区では、平成25年「建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を求める意見書」が

採択された実績があります。今回は、最高裁判決を受けて改めて、建材製造企業への賠償実行をさせること、給付金法の問題点を受けた改正を要求すべく、「アスベスト建材製造企業の賠償実行と『特定石綿被害者建設業務労働者等に対する給付金法等』の支給に関する法律」の改正を求める意見書」を区議会に提出、6月23日の本会議にて採択されました。採択にあたっては、ご尽力してくださった葛飾区議会議員・筒井たかひさ氏に感謝申し上げます。

新書記紹介 高橋司さん

一生懸命頑張ります



高橋司さん

父親が地元の建設会社に勤務していることもあり、私も書記の仕事を通して皆様のお役に立てばと考えております。

はじめまして。6月8日より葛飾支部で働かせていただいております、高橋司と申します。

最近の趣味は、ゴルフや日帰り温泉です。ゴルフは始めて半年程度なので、まだまだ下手くそです。最近では、鎌倉にある稲村ヶ崎温泉というところへ行き、海を見ながら浸かる温泉が、最高でした。これからどうぞよろしくお願いたします。

夏の日常拡大成果表

	2022年 1月 1日付	2022年 7月 1日付	1月比 増減	夏日常 拡大 目標	夏日常 拡大 加入数	夏の日常拡大 成果表 7月1日現在												
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
た つ み	491	496	5	12														増減◎ 5
奥 戸	398	398	0	10	4	●	●	●	●									増減 0
本田立石	325	324	-1	8	2	●	●											増減▼ 1
青 戸	155	155	0	4	1	●												増減 0
中 央	398	382	-16	10	1	●												増減▼16
堀 切	262	258	-4	7	2	●	●											増減▼ 4
亀 有	373	376	3	9														増減◎ 3
細田高砂	379	380	1	9	4	●	●	●	●									増減◎ 1
柴 又	180	175	-5	4														増減▼ 5
新金町	315	313	-2	8	2	●	●											増減▼ 2
北水元	200	191	-9	5														増減▼ 9
幸 田	275	284	9	7	3	●	●	●										増減◎ 9
水 元	376	379	3	10	1	●												増減◎ 3
その他	181	182	1	4	1	●												増減◎ 1
合 計	4308	4293	-15	107	21	6月21人	7月	人	8月	人	合計=21人							

仲間を増やし年間実増しよう

春の仲間増やしの拡大月間は、皆さんのご協力のものと目標を超過達成することができました。そして、6月から8月までは夏の日常拡大月間に入っています。



春の拡大達成表彰

統一行動日は設けませんが、周りに労災保険など、現場に入るためにどうすれば良いのかなどの未加入の方からの相談があった場合は、組合事務所をご紹介ください。

現在、夏の日常拡大月間の成果分会は9分会。目標数は107人、新規の加入数は21人。奥戸・細田高砂分会がトップの4人を拡大しています。組織人数が増えることは組織の力にもつながります。多くの仲間を迎え入れて、私たち建設業界の処遇改善に向けた組合要求運動の力にしていきましょう。

6月から猛暑続き

水分補給で熱中症予防を

夏本番です。今なお続く新型コロナウイルスへの感染予防対策のため、猛暑でさえマスクをする場面が多



いとは思いますが。マスクをすることで、熱中症リスクも上がることも懸念されます。マスク着用が必須であっても、こまめに水分補給と休息を入れて、熱中症にならないように気をつけましよう。